



済生会千里病院

心と技術で支える千里の未来

広報誌

花 はな 水 みず 木 き

ご自由にお持ち帰り
ください

TAKE FREE



マスコットキャラクター
ポンちゃん®

- 子どもの低身長と睡眠の話
- 「臨床工学技士」って、ご存じですか？
- 医療とAI



院長室より

院長 中谷 敏

6月から当院では緩和ケア病棟をオープンしました。がん患者さんが対象です。この病棟ではがん患者さん一人ひとりの思いや苦痛を受け止め、患者さんが「その人らしく」過ごして頂けるように体や心のつらさをやわらげる医療を目指します。急性期病院でなぜ緩和ケア？と思われる方もおられるかも知れませんが、がん患者さんの中には手術治療で十分な効果が得られない、あるいは得られなくなった方もおられます。そんな方にもしっかり寄り添って少しでも快適に過ごしていただきたいとの思いから立ち上げました。これで当院ではがんの急性期（手術治療）から慢性期（緩和ケア）までカバーできるようになりました。関心をお持ちの方がおられましたら、当院まで気軽にお問合せください。

Vol.61

2025.07

1月・4月・7月・10月 | 季刊発行 |

子どもの低身長と睡眠の話



小児科 瀬戸 眞澄



低身長とは？

子どもの身長が、標準からどのくらい離れているかをみる指標として、SD（標準偏差）スコアが使われます。SDスコアは（現在の身長－標準身長）÷SDで求められます。

医学的な低身長は「同性同年齢の小児において身長が－2SD以下」と定義されています。低身長でなくても1年間の身長の伸びが－1.5SD以下（学童期の目安として4cm）を下回る場合は要注意です。

低身長が気になった場合は成長曲線（子どもが生まれてから身長や体重が年齢と共にどのように増加していくかを表すグラフ）を書いてみましょう。

低身長の多くは病的原因ではない特発性低身長（家族性低身長、体質性低身長、体質性思春期遅発症など）です。しかし、中には内分泌疾患、脳腫瘍などの器質的疾患、骨、軟骨の疾患、代謝障害、栄養障害、慢性疾患（心疾患、腎疾患、消化器疾患等）、胎児発育障害、染色体や遺伝子の異常、心理的要因等が原因となっていることがあります。



寝る子は育つ

子どもの成長を左右する要因は体質的要因が主ですが、それだけではなく食生活、運動、睡眠、精神などの日常生活や外的要因による影響もあります。

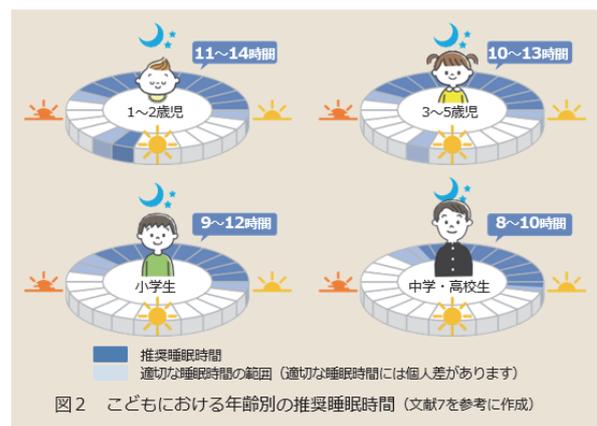
「寝る子は育つ」と言われているように夜間入眠時のノンレム睡眠期に多く分泌される成長ホルモンは身長の伸びに重要な役割を果たしており、分泌不全があると十分な身長の伸びを得ることができません。近年子どもの睡眠時間が減少していることが指摘されています。子どもの生活にスクリーンタイム（テレビ、パソコン、スマー

トフォン、タブレットなどの画面を見ている時間）が大きく影響を与えていることも指摘されています。夜になるとメラトニン分泌が上昇し眠気を生じますが、子どもはブルーライトのメラトニン分泌抑制作用の影響を受けやすい事が報告されています。良質な睡眠を得るためには本人の生活習慣だけではなく、周囲の環境も整えることが大切です。難治性の睡眠障害の原因として、治療の対象となる小児閉塞型睡眠時無呼吸低呼吸（小児の1～6%）や起立性調節障害、神経発達症等も報告されています。睡眠の三要素（質、量、規律性）に問題が生じると身長への影響だけではなく、睡眠不足症候群（攻撃性上昇、注意力・集中力・意欲の低下、協調性の低下、食欲不振・胃腸症状の出現）や不登校のきっかけになることもあります。

検査をして成長ホルモン分泌不全があると診断された場合や骨軟骨疾患等、低身長の原因によっては治療の対象となることがあります。

暦年齢とは別に骨には年齢（骨年齢）があり、低身長を治療できる期間は限られています。十分な睡眠をとり、しっかり運動し、偏食することなく生活し、それでも身長の伸びが気になるようでしたら一度相談してみてください。

推奨事項
<ul style="list-style-type: none"> 小学生は9～12時間、中学・高校生は8～10時間を参考に睡眠時間を確保する。 朝は太陽の光を浴びて、朝食をしっかり摂り、日中は運動をして、夜ふかしの習慣化を避ける。



厚労省ホームページより

「臨床工学技士」って、ご存じですか？



臨床工学技士 片衛 裕司

「臨床工学技士」って資格をご存知ですか？

『臨床工学技士とは、医師の指示の下に、生命維持管理装置の操作及び保守点検を行う者』と法律で定められている国家資格で、簡単に言うと医療機器を扱う技術者です。病院内では、「CEさん」「MEさん」な



どと呼ばれて、様々な医療機器の点検やトラブル対応を行っています。また医療機器を用いた患者さんの治療や検査のサポートを行っています。

当院での臨床工学技士業務は、まずは「臨床」です。医療機器を操作する事で、医師や看護師、その他の職員と共に治療や検査の操作、介助など行っています。主な業務は、心臓カテーテルや脳血管内カテーテル、消化器内視鏡などの検査や治療介助、ICUなどでの人工呼吸器設定、血液浄化（体内に貯まった老廃物などを排泄あるいは代謝する機能が働かなくなった場合に行う治療）業務にペースメー

カ操作等々、多岐にわたります。救命救急センターでは、補助循環機器（心臓の機能が低下した際に、一時



的に血液循環を補助、代行する機械装置）や血液浄化装置等を用いた緊急治療対応なども、24時間対応しています。

また「工学」に表される通り、医療機器の保守点検や修理、トラブル対応を行っています。現在、扱っている医療機器はおよそ50機種で、約900台を中央管理して、患者さんの安全確保に留意しています。

睡眠時無呼吸症候群って、ご存知ですか？

「いびき」がひどい、就寝時に「息が止まっている？」など指摘された事はないでしょうか？「昼間の眠気がつらい」などは、睡眠時無呼吸症候群かもしれません。放置していると高血圧や不整脈、脳卒中などのリスクが高くなります。当院では臨床工学技士が検査からデータの解析まで行い、ご自宅でのCPAP療法（機器を用いた治療）の導入も行っています。詳しくは、医療相談窓口または総合受付で受診の相談をして下さい。



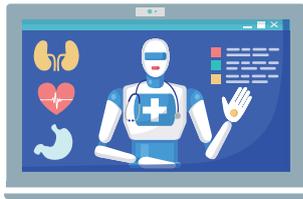
臨床工学科では、医療機器に関する業務を、医師と共に夜間・休日問わず対応できる体制を取っています。臨床工学技士は医療機器を扱う技術者ですが、医療機器だけを見るのではなく、患者さんに寄り添った医療を心がけていきます。

●睡眠時無呼吸によって生活習慣病にかかるリスクが増大します。





AIがどんどん市民権を拡大しています。医療の分野でも各種画像診断の補助や、生成系AIを使っ
ての種々文書作成が行われています。医療用AIは日進月歩ですし、コストの問題もあり、当院で
は現時点ではまだAIの大々的導入は行っていませんが、今後は考えていかなければならないでし
ょう。ところで私は循環器内科、中でも心エコー検査を専門にしてきたのですが、先日心エコー検
査用のAIについて知る機会がありました。人間が記録した画像に対しAIが自動認識し、自動計測
を行いレポートまで書き上げてくれるという優れモノです。すごい時代になったと思いましたが、



いかにAIでも記録画像の質が悪ければ正しいレポートを出せないとい
うことで、やはりしばらくは人間がちゃんとした画像を記録するという
ステップが必要なのだと思います。しかし今後、もしAIが画像記録
までやってくれるようになったとしたら、果たして医療者の仕事はど
のように変化しているのでしょうか。見たくもあり、見たくもなしですね。



「体のことは千里に聞こう」
質問フォーム

「体のことは千里に聞こう」

FM千里(83.7MHz)「寺谷一紀の千里の道は世界へ通ず」では、
毎月第1金曜日15:00～「体のことは千里に聞こう」のコー
ナーに、当院のスタッフが生放送で出演しています。番組
の中で、リスナーの皆様からのご質問にお答えします。

FAX : 06-6832-8370

E-mail : nocorin@senri-fm.jp まで。

栄養教室のご案内

8/6 (水) 13:00

テーマ「低栄養を予防しよう」

糖尿病教室のご案内

9/2 (火) 13:00

テーマ「薬物療法(注射薬)」「糖尿病と動脈硬化症」「糖尿病の尿検査」

会場 災害管理棟 会議室2

お問い合わせ先▶栄養科 06-6871-0121(代表)

行動規範 / 心のこもったチーム医療を行う。



地域医療支援病院 大阪府がん診療拠点病院

社会福祉法人

恩賜財団

大阪府済生会千里病院

〒565-0862 大阪府吹田市津雲台1丁目1番6号

TEL:06-6871-0121 FAX:06-6871-0130

ホームページ <https://www.senri.saiseikai.or.jp/>



SENRI_SAISEIKAI
携帯電話の
ご利用マナーに
ご協力ください



千里病院のLINE公式アカウントとマスコットキャラクター「ボンちゃん」の
LINEスタンプができました!このアカウントでは最新情報やイベントについて
発信しています。ぜひお友だち登録をお願いいたします。



LINE公式アカウント



ボンちゃんスタンプ



アクセス

- ▷電車……………阪急千里線「南千里駅」下車すぐ
北大阪急行線「桃山台駅」からバスで約10分
- ▷車……………院内駐車場をご利用ください(有料)

駐車場の利用料金については、当院ホームページでご確認いただくか、来院時に受付でおたずねください。